

202 スギ人工林長伐期施業指標林（七宗1241ほ） （旧 七宗スギ人工林収穫試験地）

試験期間 S35～

最終調査年度

2021年

1 設定の目的

当試験地は平成22年度まで「七宗スギ人工林収穫試験地（5年毎11回）」として成長量、収穫量及びその他統計資料の収集と林分構造の推移を調査するため管理されてきた。

その試験期間中(H14年度)に冠雪被害に遭い、被害木を約50%の伐採率で伐採していることから、被害木の伐採を強度間伐に見立てて、スギ人工林長伐期施業において強度間伐を実施した場合の林木成長や林況推移の指標となるデータ収集（5年毎）に取り組む。

○七宗スギ人工林収穫試験地 昭和35年6月設定（23森林総研第334号により試験地廃止）

○スギ人工林長伐期施業指標林 平成24年度設定（第5次施業実施計画書）

2 場所等

加茂郡七宗町大字七宗山 七宗国有林1241ほ林小班

機能類型等：水源涵養タイプ

3 面積

0.52ha（林地0.49ha 林道敷0.02ha 沢敷0.01ha） プロット面積 0.2ha

4 施業等の概要

時期	林齢	作業種	内容
昭和26年4月	1	植栽	2,400本/ha
昭和26～30年	1～5	下刈	期間中に5回
昭和31、35、36年	6、10、11	つる切り	
昭和33、40年	8、15	除伐	
昭和56年	31	除伐2類	伐採率＝材積率22%、本数率39%
平成14年	52	間伐	冠雪被害木の除去 伐採率＝材積率47%、本数率49%
平成23年	61	間伐	伐採率＝材積率4.2%、本数率13.6%

5 調査計画等

原則5年毎に調査。

間伐を実施する場合には必要な調査項目を実施前後に調査する。

6 地況

標高	400m～450m
平均林地傾斜	29度
方位	南西
土壌型	B D（適潤性褐色森林土）
地質	古生層硬砂岩チャート

7 林況

調査年度	H 1 2	H 1 7	H 2 2	H 2 4	H 2 9	R 4
平均胸高直径 (c m)	29.8	31.6	34.4	37.3	39.6	
平均樹高 (m)	24.7	25.2	26.1	27.8	28.9	
ha材積 (m ³)	965.2	568.5	660.9	663.8	766.4	
ha本数 (本)	1,105	560	540	460	460	
R y	0.85	0.65	0.65	0.63	0.65	



